

編集後記

名古屋校舎では2002年4月から、新しいカリキュラムがスタートします。語学の新しいカリキュラムの特徴としましては、英語を第一外国語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語を第二外国語と位置づけ、必修の単位数はこれまでの14単位から12単位に減りはするものの、第一外国語・第二外国語ともに選択科目として3・4年次生対象に上級コースⅠ～Ⅳを設けたことであります。しかも選択科目は1科目2単位ですので、第一外国語については16単位、第二外国語については14単位まで、最大限履修することが可能となります。このたびの大幅な改革が吉と出るか凶と出るかは、実施してみないことには分かりませんが、吉と出るよう名古屋校舎語学担当者一同、語学教育に励んで参りたいと思います。

最後に、本号は緒方登摩教授の退職記念号となっております。緒方先生には長い間、本学の語学教育に携わってこられましたこと、心より感謝申し上げるとともに、今後のご健康をお祈りいたします。

(H. Y.)

『言語と文化』 第6号(通巻第33号)

2002年2月 印刷
2002年2月 発行

発 行 愛知大学語学教育研究室
〒441-8522
豊橋市町畑町 TEL(0532)47-4170
〒470-0296
西加茂郡三好町黒笹370 TEL(05613)6-5621

印 刷 (有)三愛企画
